

研究結果

中国現代大學生に与えた日本アニメ・漫画の影響：文化と消費の研究を中心に
本研究報告の主旨は中国で日本アニメ文化の伝播特徴とその影響を揭示することです。同時に、その事例分析を通じて、現在ある中国文化活動の一般的な特徴に接触できると期待しています。

本報告は七部分を含まれています。

第一部分では、主に二つの問題の答えを述べています。その一、日本アニメがどのような影響を当代大学生に与えたのか？その二、いったいどのような要素が1980年以降に成長してきた中国青年たちを吸引していますか？

第二部分では、アニメ文化から受けられた影響で、大学生たちの価値観の変化について一般的な状況を検討しています。アニメはほぼ両方面から同時に当代大学生の価値観に影響を与えています。アニメは人たちにもっと易くて、主動的に積極向上という価値倫理を受けさせます。逆に、アニメが好きではない人たちはこの面での主動性が一段と差があると明らかにします。その一方、アニメ好きと反逆色彩の価値観の受け入りとの間に必然的な関連があるかも知れませんと思っています。

第三部分では、最も争議がある問題を選んで、一般大学生とアニメファンに与えたアニメ文化の影響を討論します。

第四部分では、文化製品として、アニメの特徴を述べています。アニメは形象を中心にして、消費的な文化産業、内容産業で、一般的な物質商品と違う消費形式と規律を持って、その消費も多層な内容と要求を含めています。

第五部分では、アニメファンの消費特徴を分析します。ファンたちが一般的な大学生団体の中に存在している小団体ですが、アニメ消費方面では主力軍に違いがありません。

日本动漫在中国的传播过程中，主流媒体起着决定性的作用，而网络等其他民间传媒则起着增幅器的作用。調査材料によって、アニメ作品に対する受け入れと対日態度と関連性が確実に存在していると思って、それはもっとアニメが好きになれば、日本に対する友好程度が高くなると明らかにしました。

第六部分では日本アニメの利益モードの特徴と中国大学生のアニメ消費特徴を討論しています。軽度消費者は将来アニメ市場でより重要な主体地位を占めていると推測しました。

第七部分は日本アニメの中国伝播についての分析です。

研究成果の公表について(予定も含む)

口頭発表 (題名・発表者名・会議名・日時・場所等)

- 1、「中国大学生が一番好きなアニメ漫画作品」・陳奇佳・日本アニメ漫画研究・2009年2月19日・中国人民大学明商館307室
- 2、「中国大学生が一番好きなアニメ漫画作品の分類に対する分析」・王琪・日本アニメ漫画研究・2009年2月26日・中国人民大学明商館307室
- 3、「中国大学生倫理観と日本アニメ漫画文化」・陳奇佳・日本アニメ漫画研究・2009年3月5日・中国人民大学明商館307室
- 4、「日本アニメ漫画文化中の暴力と同性愛」・陳奇佳・日本アニメ漫画研究・2009年3月12日・中国人民大学明商館307室
- 5、「アニメファンにおける世代の差」・羊廷牧・日本アニメ漫画研究・2009年3月19日・中国人民大学明商館307室
- 6、「中国でのアニメ漫画消費の主力団体に関する分析」・王寅・日本アニメ漫画研究・2009年3月26日・中国人民大学明商館307室
- 7、「中国での日本アニメ漫画の伝播ルート」・張芷然・日本アニメ漫画研究・2009年4月2日・中国人民大学明商館教学楼307室
- 8、「studio4℃の特殊なアニメ製作方の形成と運営、頂真シーンの運用」・羊廷牧・日本アニメ漫画研究・2009年4月9日・中国人民大学明商館307室
- 9、「日本のアニメ漫画とゲーム」・陳奇佳・日本アニメ漫画研究・2009年4月16日の見込み・中国人民大学明商館307室

論文 (題名・発表者名・論文掲載誌・掲載時期等)

書籍 (題名・著者名・出版社・発行時期等)

本報告は本に編集し、「日本アニメ漫画の影響力の研究報告—大学生団体を事例に」をテーマとする見込みである。編集者は陳奇佳で、中国海南出版社に出版の事項を頼んで、出版日は2010年6月前の見込みである。